



受賞を報告した古川さん(左から2人目)と美保子さん(右隣)

古川さん夫妻が農業十傑に

古川正光さん夫妻が農業賞受賞を報告

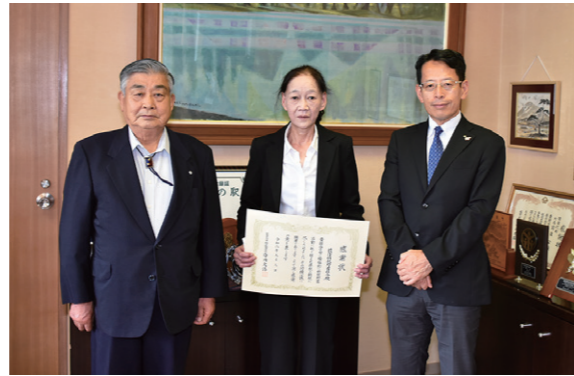
「農業十傑」として知られる「県農業賞」を受けた古川正光さん・美保子さん夫妻(称次)は9月9日、町役場を訪れ、前後公町長に受賞を報告しました。古川さんは水稻や野菜、繁殖牛など複合農業に取り組んでいるほか、町内のトルコギキョウ栽培の先駆者として地域農業者の模範となっています。古川さんは「花き栽培の最初の10年は失敗の連続でしたが、これまでの経験を生かして今後も栽培に取り組んでいきたいです」と話しました。

荻窪納税貯蓄組合に感謝状

納税功労者等地方振興局長感謝状贈呈式

納税功労者等地方振興局長感謝状贈呈式は9月3日、町役場で行われ、守岡文浩会津地方振興局長が荻窪納税貯蓄組合の深谷テル子組合長に感謝状を手渡しました。

式では、守岡振興局長が「荻窪納税貯蓄組合においては、個人県民税の納期内納付率が100%であり、他の組合の模範となっています。今後も地域と組合員の皆さんの納税意識の高揚に努めてください」とあいさつを述べました。



守岡振興局長(右)から感謝状を受けた深谷組合長(中央)

長年にわたる消防団活動をたたえ

土屋孝彦さんに瑞宝単光章を伝達

春の叙勲で瑞宝単光章を受章した元町消防団長の土屋孝彦さん(百目貫)への叙勲伝達式は9月3日、町役場で行われ、守岡文浩会津地方振興局長が土屋さんに瑞宝単光章の勲記と勲章を手渡しました。土屋さんは昭和49年に町消防団に入団。平成21年から4年間団長を務め、約40年にわたって地域の安全・安心確保に向けた活動に尽力しました。土屋さんは「これからも町や後輩団員のために微力ながら尽くしたいです」と話しました。



瑞宝単光章の伝達を受けた土屋さん(中央)

「花アート」でガーナを応援

町内の児童・生徒が「花アート」を制作

東京五輪・パラリンピックでガーナのホストタウンとなっている本町では、町出身の写真家野口勝宏さんが撮影した「福島の花」を使った花アート事業を行っています。花アートは、縦2㍓、横4㍓の台紙に野口さんが撮影した花の写真をプリントしたシールを貼り、磐梯山や猪苗代湖の形をつくります。制作は8月下旬から町内の小中学校などで行い、10月末ごろに完成予定です。完成した作品は、JR猪苗代駅などに展示される予定です。



台紙に花のシールを貼る千里小の児童



Pick Up

今月の話題

あいづサマースカイフェス

高橋克幸さんによるライブペインティング

会津の食やさまざまな体験活動が楽しめる野外イベント「あいづサマースカイフェス」は8月29、30の両日、天神浜オートキャンプ場で開かれました。本町や会津若松市など会津17市町村などでつくる「極上の会津プロジェクト協議会」の主催。参加は福島県民限定とし、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底して開催されました。

オープニングセレモニーでは、前後公町長が「磐梯山と猪苗代湖に囲まれたロケーションの中で、夏の思い出となる楽しい時間を過ごしてください」とあいさつを述べた後、来場者らと「頑張ろう会津」とコールして開幕を宣言しました。

会場内では、ウオータースポーツやヨガなどの体験活動のほか、ステージイベントなどの催しが繰り広げられました。また、会津地鶏や地元野菜などの飲食ブースが立ち並び、来場者が会津の食の魅力を堪能しました。

「アートゾーン」のコーナーでは、画家の高橋克幸さんによるライブペインティングが行われました。高橋さんは「心地良いロケーションの中で絵を描くことができうれしいです。作品を通して皆さんに元気を届けたいです」と話しました。

まちの応援マガジン いなわしろ 広報猪苗代

Oct.2020 10 No.720

今月の表紙



【撮影日】 9月15日
【撮影場所】 猪苗代湖北岸

猪苗代湖の水質改善のため、猪苗代湖北岸でヒシ回収作業を行う翁島小学校6年生の二瓶葵さん(左)と鈴木小雪さん(右)です。(関連7ページ)

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 まちのわだい
- 04 野口英世博士顕彰記念町内小学校体育祭
- 06 ホットニュース／スクールトピックス ほか
- 08 決算
- 10 教育に関する事務の管理と執行状況の評価結果
- 11 インフルエンザ予防接種助成について
- 12 令和2年度猪苗代町人事行政運営等の状況
- 14 ごみの排出抑制・減量・分別にご協力をお願いします
- 16 いなわしろタウンページ
- 22 暮らしの情報広場
- 24 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー